



八中だより

第9号

令和7年9月1日

府中市立

府中第八中学校

**熱中症に
注意!**

〈在籍生徒数〉 一学年249名、二学年217名、三学年246名
 全校生徒数712名
 〈学校住所・電話番号〉
 〒182-0035 府中市四谷一丁目二八二七
 電話 〇四二(三六四)一八八一

★水戸市の小学校の先生から、「中学生にとって興味深い内容ですね」という感想をいただきました。

長い夏休みを終えて、学校には元気な生徒たちの声が戻ってきました。夏休みには、それぞれが、学習に意欲的に取り組んだり、家庭、地域で活動したり、部活動に励んだりする中で有意義なときを過ごしたと思います。

二学期が始まりました。今学期も生徒たちの学校生活が充実したものになりますよう、教職員一同力を合わせてまいります。一学期に引き続き「協力をよろしくお願いいたします。」



「夢中になってやったこと」：初めての冒険（始業式の話の一部）

校長 高汐 康浩

終業式の「夢中」をテーマにした話をしながら、私自身の中学三年生の頃にひそかに考え実行したことを思い出していた。

私は、地図帳が大好きだった。初めて地図帳を手にしたのは小学四年生のとき、社会科の授業で使うやつだ。地図帳を見始めると、時を忘れて没頭した。授業中にこっそりと見てしまっただけで先生からこっぴどく叱られたこともあった。その地図好きはその後の進路選択にも大きく影響をした。高校を卒業するとある大学の地理学科に進学した。いわゆる地誌学とか、経済地理学とか、文化地理学とか、自然地理学とか、そんな研究をする学科だ。一応は真面目に勉強したが、私は地図を眺めながら、その地域のことを詳しく知る、そして、そこに行く、その部分だけに強い興味があった。高校までは日本の地図中心であったが、大学に入ると世界に興味があった。

地図好きで得をしたことがたくさんある。そのうちのひとつは、誰よりも方向感覚を身に付けられたことだ。中学生だった当時、オリエンテeringというスポーツが流行（はや）っていた。地図とコンパス（方位磁針のついた計器）を見ながら野山を駆け巡りチェックポイントを通するタイムレースだ。長距離を走ることが好きだった私は、中学二年生のときに、初めてオリエンテering大会にエントリーした。周（まわ）りは、

オリエンテeringの経験者ばかりだ。地図を見ながらコンパスを使って地図にいろいろな書き込みなどの準備をしながら作戦を立てている。私もチェックポイントの場所を地図に書き込みながらウォーミングアップをしてスタートを待った。スタートの合図でとにかく走った。チェックポイントに向かって直進するため、道を通らない。崖（がけ）をよじ登り、沢を横切り、まっしぐらだ。そしてコンパスには頼らない。ほとんど勘（かん）で進んだ。結果は、第二位入賞だった。

さて、中学三年生のときにひそかに考えていた二つの計画のうちのひとつについて話したい。自転車旅行とビバークだ。中学卒業後の春休みに実現させた。ビバークというのは野宿のこと、シュラフ（寝袋）で一夜を明かす。計画は府中から埼玉県の川越にまず向かう。川越から埼玉県の西部の毛呂山町にある鎌北湖に行き、そこから南下し東京の八王子を経由し府中にもどる計画だ。現在のようにインターネットもなければ、携帯電話もない。この計画を進めるために図書館や近所の本屋に通いつめた。本屋で立ち読みをしながらメモ帳にメモを取って店主に叱られたこともあったが、事情を説明すると協力してくれた。一泊目は坂戸市を流れる高麗川にかかる橋の下に決めたが、いわゆるヤンキーに絡まれ慌てて逃げた。近くの大家神社（おおやじんじや）に逃げ込み事情を話すと、神社の神主さんが本殿（ほんでん）に泊まるよう勧めてくれた。二泊目は鎌北湖畔で過ごした。二泊三日のビバークはトラブル続きだったが、すべてが刺激的で新鮮だった。自宅に戻ったときは満足感で一杯だった。そしてサポートしてくれた多くの大人たちに感謝の気持ちでいっぱいになった。

実は、今の私もあまり変わっていない。地図が好きだ。冒険心もある。暇があれば地図を眺め、その地を訪れた気分になる。それでは気が済まず実際に足を運ぶこともある。体験は多くの知識と技術、そして、生活の活力や心身の健康を与えてくれると思っている。



中学生のころの愛車（ロードマン）

〔敬称略〕

- ★☆☆バスケットボール部(男子)☆☆☆
 第四回 松ヶ谷カップ 第2位
 ★☆☆卓球部☆☆☆

第64回東京都中学校総合体育大会
女子団体 第3位

利根川 花奈 藤本 ゆずな 大町 夏花 細井 優莉
 畔上 夏美 松浦 優那 中美那 嶺川 恵美

女子団体 第3位
利根川 花奈 藤本 ゆずな 大町 夏花

第53回関東中学校卓球大会

女子団体 第1ステージ 第2ステージ 第3ステージ

第2ステージ初戦敗退 ベスト---

利根川花奈 藤本ゆずな 大町夏花
半上夏実 公浦憂那 中美那 嶺川

第一回 東村山市中学校招待卓球大会

男子団体 優勝 小川 歩優樹 中村 薫 植村 頼人

女子団体 第5位 嶺川 恵実 深澤 しより 中美那

潮実花 大島心、善元 明花里

※学校外でのスポーツ活動、文化活動等における生徒の活躍について学校だよりで紹介しますので、受賞等があった場合は学級担任にご連絡ください。



思春期は、心身ともに大きく成長する時期だからこそ、悩みをもつことがあります。悩みを抱えてしまつて困っているときに、相談できる相談窓口はたくさんありますので、♡♡安心♡♡してください。リーフレット「不安や悩みがあるときは：一人で悩まず、相談しよう」「相談するとうなるの?」「保護者向け相談窓口一覧」と「TOKYOほっとメッセ・ジチャンネル」を紹介しますので、活用してください。下の二次元コードから、またはURLをクリックすることでアクセスできます。



●○九月の主な予定○●

八日、合唱コンクール練習期間

十一月 生徒会役員選挙
十五日 敬老の日

十八日、十九日 第二回定期考査

十六日 二十九日 第二回定期考査
二十三日 火分の日 二十二日

二十三日 秋分の日 二十七日

□ ■ 九月の生活目標 ■ □

・学校生活のリズムを取り戻そう

☆交通事故に注意！特に道路横断時

☆交通事故に注意！特に道路横断時のアイコンタクトを！☆

<https://www.fuchu-tokyo.ed.jp/fuchu08c/02gaiyou/15108533456459d8e4a01a420230509142348.html>

<https://ijime.metro.tokyo.lg.jp/message/>

学びと
思いやり

- 89% (前年度前期+1) の生徒が、学習や生活に目標をもって取り組んでいます。全体の37% (前年度前期+2) の生徒は「よく取り組んでいる」と回答しています。
- 特に3学年の生徒の肯定的回答の割合が高くなっています。3年生の91%の生徒が学習や生活に目標をもって取り組んでいると回答しています。70%の保護者の方が肯定的回答をしています。
- 81% (前年度前期+2) の生徒が、防災に関する学習に意欲的に取り組んでいます。全体の35% (前年度前期+8) の生徒は「よく取り組んでいる」と回答しています。
- 3年生の89%の生徒が肯定的回答をしています。上級生がよい手本となっていることがわかります。71%の保護者の方が肯定的回答をしています。本年度は四谷小学校と連携した防災教育の取組を新たにしています。将来、主体的に地域の安全文化の構築に貢献できる生徒を育てていきます。
- ◎ 94% (前年度前期比±0) の生徒が、学級の活動、学校行事に進んで取り組んでいます。全体の60% (前年度前期+3) の生徒は「よく取り組んでいる」と回答しています。
- 3年生の98%の、1年生は91%、2年生の95%の生徒が肯定的回答をしています。94%の保護者の方が肯定的回答をしています。
- ◎ 97% (前年度前期比+1) の生徒が、交通ルール、社会のルール、学校生活の決まりを守っていると回答しています。
- 秋の交通安全運動が始まります。自転車の交通ルール、自転車安全利用五則を再確認しましょう。93%の保護者の方が肯定的回答をしています。
- ◎ 97% (前年度前期比+2) の生徒が、友達などに思いやりの気持ちをもって接しています。全体の52% (前年度前期比-4) の生徒は「よく取り組んでいる」と回答しています。
- どの学年も肯定的回答が95%を超えています。全体的にやさしい心や思いやりの気持ちがしっかりと育っていることがわかります。93%の保護者の方が肯定的回答をしています。
- ◎ 98% (前年度前期比+3) の生徒が、道德の授業にしっかりと取り組んでいます。全体の55% (前年度前期比+11) の生徒は「とてもよく取り組んでいる」と回答しています。
- 豊かな心を着実に育む道德科授業を行っていきます。91%の保護者の方が道德の授業はお子さんの心の成長に役立っていると回答しています。
- ◆◇今年度も、教育活動に対するたくさんのご意見等を直接いただいております。ありがとうございます。◇◆



運動期間 令和7年9月21日（日）から30日（火）まで
交通事故死ゼロを目指す日 令和7年9月30日（火）

